

## 約3年間の外用薬使用後に全身の皮むけとただれが生じ長期経過で症状が軽減した成人アトピーの経過 (40歳)

症例 ID：001-40-YH | 記録日：2017年2月1日

### 1. 診断・治療前経過

2001年頃、同居していた弟に全身の皮むけとただれが生じた時期に、本人にも顔面の一部へ似た症状が出ました。弟に処方された製品名不明の外用薬を使用すると症状は軽くなりました。

その後も外用薬を約3年間使用しましたが、次第に変化が得られにくくなり、日焼け後に顔が強く赤くなることもありました。インターネットで松本医院を知り、2001年9月に受診されました。

### 2. ステロイド使用歴

| 項目    | 内容                                                   |
|-------|------------------------------------------------------|
| 使用内容  | 弟に処方された製品名不明の外用薬を使用しました。薬剤名が不明のため、ステロイドかどうかは確認できません。 |
| 製品名   | 不明です。                                                |
| 強度    | 不明です。                                                |
| 使用期間  | 約3年間です。                                              |
| 中止時期  | 松本医院受診時に中止しました。                                      |
| 来院前／後 | 来院前に外用薬を使用しました。来院後は使用していません。                         |

### 3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

| 時期      | 治療開始から  | 経過                                           |
|---------|---------|----------------------------------------------|
| 2001年頃  | 発症      | 顔の一部に皮むけとただれが出ました。                           |
| その後約3年間 | 外用継続    | 製品名不明の外用薬を使用しましたが、次第に変化が得られにくくなりました。         |
| 2001年9月 | 治療開始    | 松本医院を受診し、従来の外用薬を中止しました。                      |
| 治療開始後   | 症状の強い時期 | 全身の皮膚がむけ、ただれた状態となり、会社や外出を避けるようになりました。        |
| 長期経過    | 皮膚の変化   | 症状は次第に軽くなりましたが、2017年時点では一部症状が残り、治療を継続していました。 |

### 4. ピーク時期

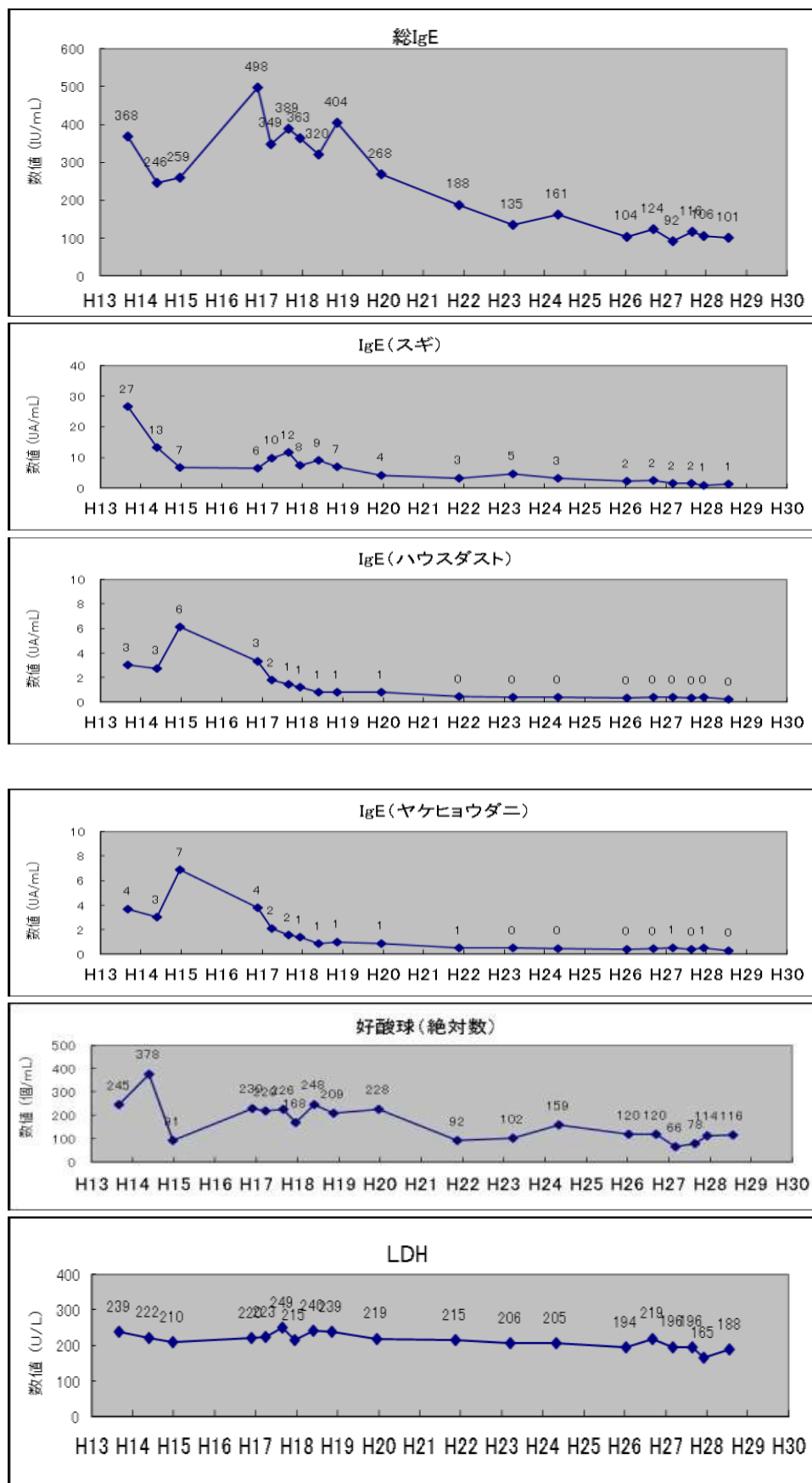
ピークは、従来の外用薬を中止した後に全身の皮膚がむけ、ただれた状態となり、会社や外出を避けていた時期です。

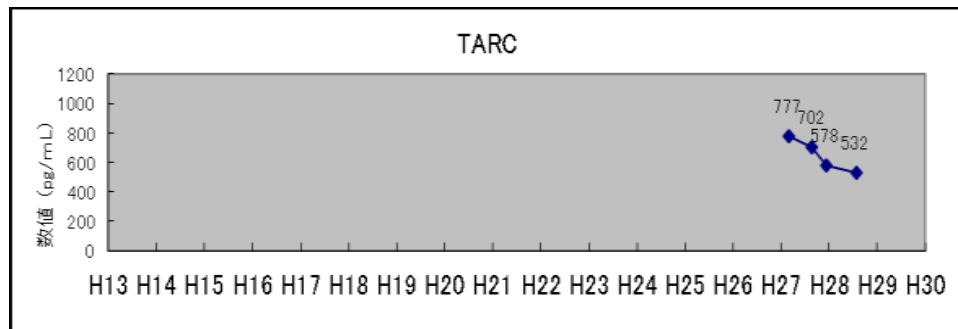
### 5. 困りごと

- 全身の皮むけとただれが急激に強くなりました。
- 外見への負担から会社や外出を避けるようになりました。
- 長期間にわたり症状が残り、治療を継続しました。

## 6. 検査値・写真・画像 ※治療前後の比較ではなく、経過中にみられた症状や検査値の記録として掲載しています。

### (1) 検査値グラフ





## 7. 経過のまとめ

外用薬中止後に全身の皮むけとただれが強くなり、会社や外出を避ける時期がありました。2017 年記録時点では一部症状が残っていましたが、長期経過の中で症状が次第に軽くなり、日常生活への悪影響が軽減された症例です。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。  
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。